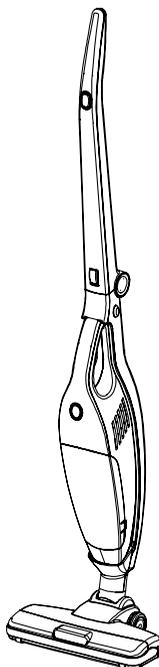




コードレスサイクロンクリーナー ZSP-L100DE

取扱説明書



もくじ

保証書付

- 安全上のご注意 …………… ①～③
- お知らせ/仕様…………… ③
- 各部の名称…………… ④～⑤
- 使いかた…………… ⑥～⑨
- お手入れ…………… ⑩～⑪
- 電池交換のしかた…………… ⑫
- 故障かな?と思ったら…………… ⑬
- アフターサービスについて… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは弊社コードレスサイクロンクリーナーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

ガソリン・灯油・火の残るタバコの吸殻・水・粉類などは吸わせない

火災や故障の原因になります。



禁止

充電コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

充電コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

交流100V以外の電源で充電しない

感電・発火の原因となります。



禁止

充電コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・やけど・けがの原因になります。

⚠ 警告



プラグを
抜く

充電時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

火災ややけどの原因になります。



根元まで
差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



ほこりを
とる

**電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは
乾いた布で拭き取る**

火災の原因になります。



禁止

付属の充電アダプターを他の製品と接続させない

火災・感電・故障の原因になります。



禁止

付属の充電アダプター以外で充電しない

過熱や発火・破裂の原因になります。



禁止

本体や充電アダプターの端子に金属などを付着させない

過熱や発火・破裂の原因になります。



禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

感電の原因になります。



接触禁止

フロアノズルの回転ブラシが回転しているときに手を触れない

手などをけがするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

⚠ 注意



引火性の物(ガソリン・シンナーなど)の近くで使用しない
火災の原因になります。



吸気口や排気口をふさいで長時間運転しない
故障・発火の原因になります。



電源プラグを抜くときは、充電アダプターを持って引き抜く
断線やショートして感電・故障・発火の原因となります。



使用時は必ずフィルターとフィルターカバーを付けて使用しないと
故障の原因となります。

[お知らせ]

- 充電や保管は0~40℃以内の場所で行ってください。
機能が低下したり故障の原因になります。
- 本製品は簡便掃除用です。ゴミの種類によっては吸えないものもあります。
(こびりついたゴミ、大きい紙くず、重量物など)
- 次のものは、吸わないでください。
・ガラス・お皿の破片・ピン・刃物・など鋭利なもの。 ・多量の砂・小石・粉末など目詰まりするもの。
・引火性や導電性のある液体や粉末、火の気があるもの。 ・殺虫剤などの薬品類。
- 壁際や段差(敷居)などのゴミは取りにくいことがあります。
- 敷物などの段差には、ノズルがひっかかることがあります。

仕様

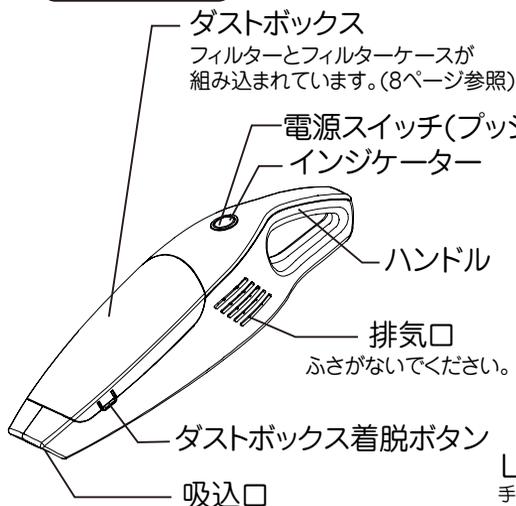
品名	コードレスサイクロンクリーナー	寸法	ハンディ時	105×113×450mm
充電アダプター	入力:AC100V・50/60Hz 出力:DC18V・500mA		スティック装着時	270×170×1116mm
		質量	約2.2kg(スティック装着時)	
充電時間	約4.5時間	付属品	充電アダプター 充電台(上部、下部) ブラシノズル スキマノズル	
連続使用時間	強:約15分 弱:約25分			
充電コード長	約1.5m			

※充電時間は電池が空状態から充電を開始した場合で周囲温度20℃の時の目安です。

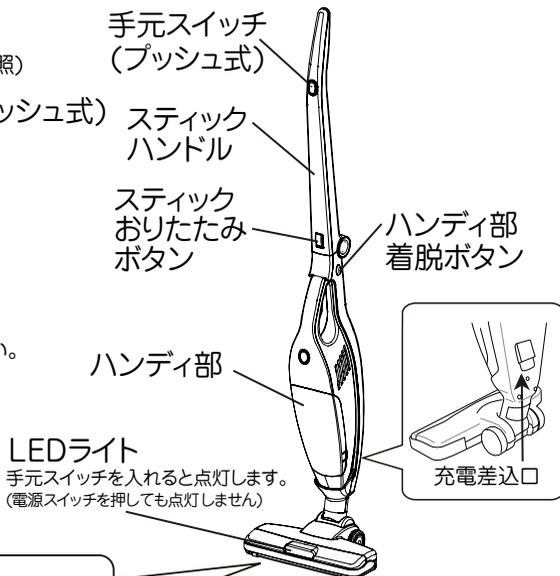
※質量に充電台は含みません。

各部の名称

ハンディ部

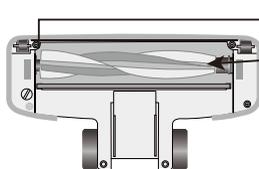


スティック装着時



フロアノズル

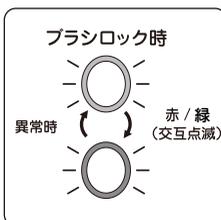
(フロアノズル裏面)



ローラー
回転ブラシ
手元スイッチを入れると回転してゴミをかき出します。(電源スイッチを押しても回転しません)

フローリングや畳のお掃除の際は、ノズルを床面に落とすように置いたり、強く押しつけないでください。またフローリングや畳の目に沿ってノズルを動かすようにしてください。ノズルのローラー部などでフローリング表面や畳を傷つける原因になります。

■回転ブラシに大量のゴミがからまった時には運転を停止して、インジケーターでお知らせします。



付属品



充電台(下部)



充電台差込部

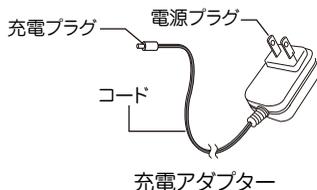
充電台(上部)



ブラシノズル

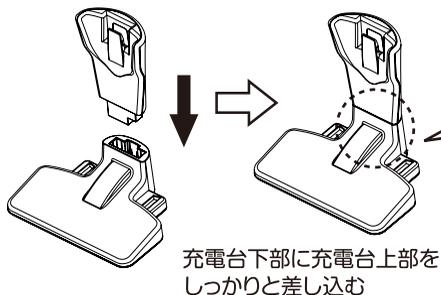


スキマノズル

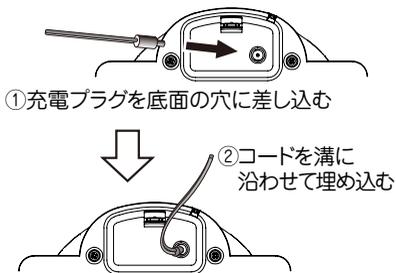


各部の名称

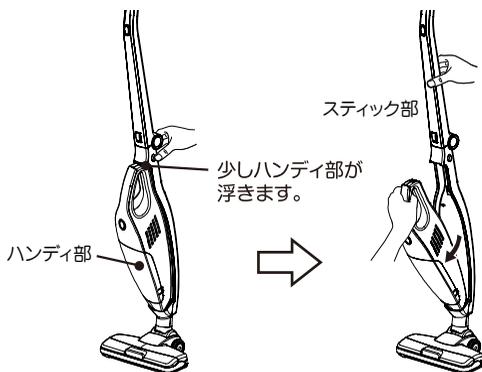
● 充電台を組み立てる



充電台の底面に充電アダプターを接続する



● ハンディ部をスティック部から外す場合



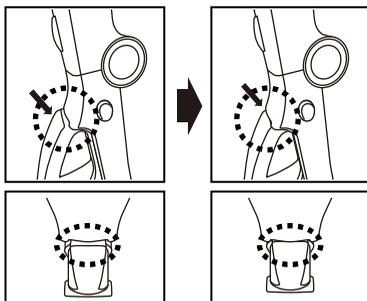
ハンディ部着脱ボタンを押す (ハンディ部を固定しているロックが外れます)

本体を持ちながらハンディ部のハンドルを持って手前に引いて外す

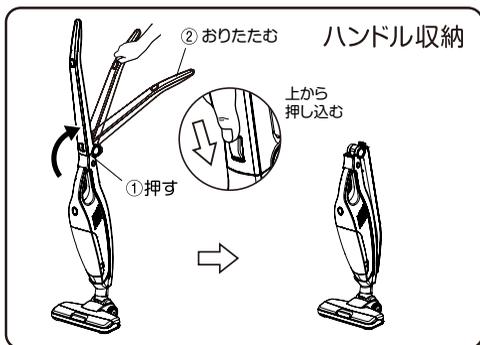
ハンディ本体の装着について

「本体が運転できない」時は、下記の内容をご確認ください。

- ① ハンディ本体が浮いていませんか。 ② ハンディ本体が浮いている時は、再度、押し込んでください。



ハンディ部を取り付ける場合はカチッと音がするまで押しこんでください。

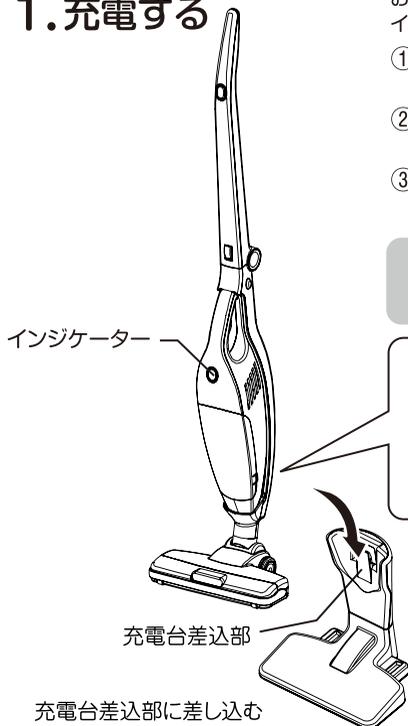


⚠ 注意

- スティックと本体の間に指や手を入れないでください。
- スティックと本体が当たるため、おりたたみ時は注意してください。

使いかた

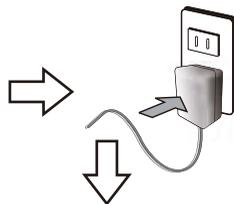
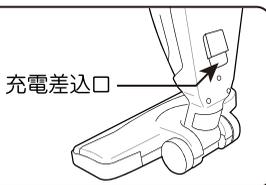
1. 充電する



お買い上げ時は満充電になっておりません。
インジケータの赤色点灯が終了し消灯するまで充電をしてください。

- ①本体の充電差込口を充電台差込部に差し込みます。
- ②充電アダプターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ③本体電源スイッチの周りのインジケータが赤く点灯して充電を開始します。

■約4.5時間で充電は自動的に停止します。
(インジケータも消灯します。)



⚠ 注意

安定のよい場所に置いて充電してください。倒れて故障の原因になりません。

赤く点灯
⇕
消灯



⚠ 注意

- 必ず、付属の充電アダプターをお使いください。
- 充電時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 充電アダプターを接続したままでは、使用できません。
- 付属の充電アダプターを他の機器に使用しないでください。

■約4.5時間で充電は自動的に停止します。

■充電中は本体や充電アダプターが温かくなりますが異常ではありません。

■運転中に電池残量がなくなると、インジケータが緑色に点滅してお知らせします。

しばらく運転を続け電池残量がなくなると運転を停止するとともに

インジケータが赤色点滅(5秒間)してお知らせします。

注意：インジケータが赤色に点滅すると、スイッチを押しても運転しませんが再度充電を行ってください。

■充電時間、使用時間は、周囲温度やご使用の状態により変わります。

充電や保管は5℃～35℃の場所で行ってください。室温が低すぎたり

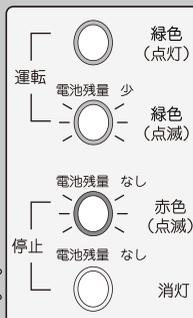
高すぎたりすると、電池の保護装置が働いて充電されない場合があります。

■長期間使用されなかった時は、自然放電によって使用時間が短くなることがあります。

■長期間使用されない場合でも、自然放電を防ぐため6ヶ月に1度は充電をしてください。

■正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は電池の寿命です。

販売店へご相談ください。(消耗品であるため、交換電池は有料となります。)



使いかた

2. 掃除する

ハンディで使用する場合はハンディ部の電源スイッチ、スティック状態ではスティック部の手元スイッチでON/OFFしてください。

運転中は、インジケータが緑色に点灯します。

電池残量が少なくなると緑色点滅に変わり、しばらくすると運転を停止し、赤色が5秒間点滅します。



- 消灯してからスイッチを入れると再びインジケータが赤色(5秒間)点滅し、運転はしません。(電池の過放電を防ぐためです)
- 赤色点滅中に充電台に置いても充電ができません。赤色点滅が消灯してから、充電台に置いてください。

ハンディ部



スティック装着時



【いろいろな使いかた】

■ じゅうたんや床、畳の掃除には

スティック状態で使う

- 回転ブラシによってじゅうたんなどのゴミやホコリをかき出します。
- 電源を入れると回転を開始します。



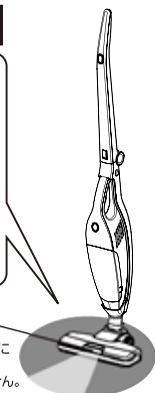
回転中は触れない

LEDライト

電源を入れると点灯します。

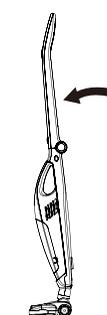
・スティック部にある手元スイッチをONにした場合のみLEDライトが点灯します。

※ハンディ部の電源スイッチでは点灯しません。

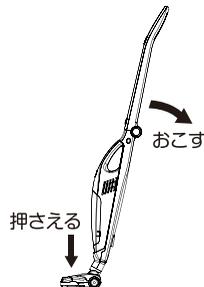


一時的に立てる

使用する



本体を前に倒すとその位置でロックします。

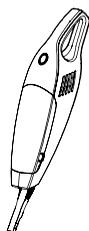


スティックを手前におこしたときにフロアノズルが持ちあがってしまう時はノズルを軽く押さえてロックをはずしてください。

■ 狭い場所やすき間などの掃除には

スキマノズルを取り付ける

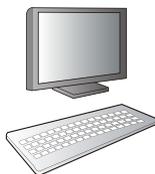
ソファや車のシートなどのすき間に



■ ホコリなどを擦り落として吸込みたいとき

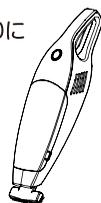
ブラシノズルを取り付ける

テレビやキーボードなどのホコリ取りに



⚠ 注意

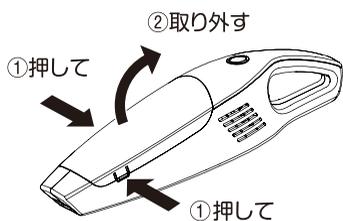
強く擦るとブラシで傷がつく場合がありますので、ご注意ください。



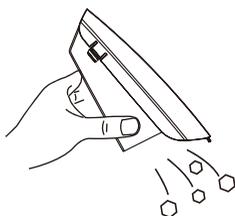
使いかた

3.ゴミの捨てかた

- 1.ダストボックスを取り外す
側面2ヶ所のダストボックス着脱ボタンを押して、ダストボックスを外します。



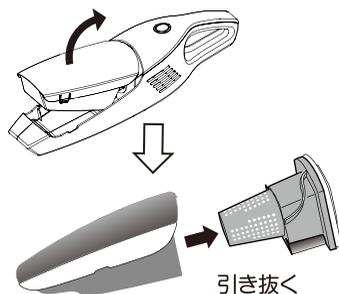
- 3.ダストボックスのゴミを捨てる



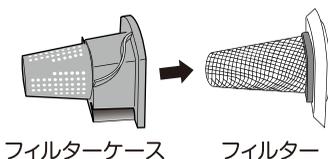
- 5.フィルターについたホコリなどを軽くたたいて落とす



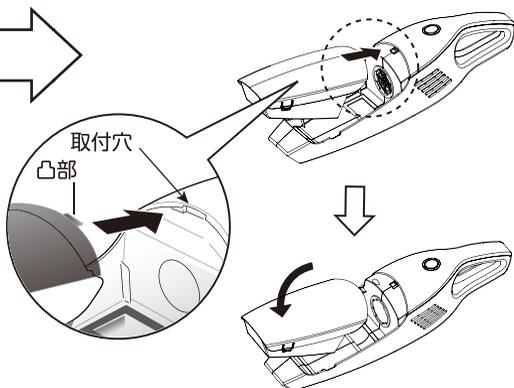
- 2.フィルターケースを取り外す



- 4.フィルターケースからフィルターを外す



- 6.元どおり取り付ける
※ダストボックスの凸部を本体取付穴に差込み、はめ込む

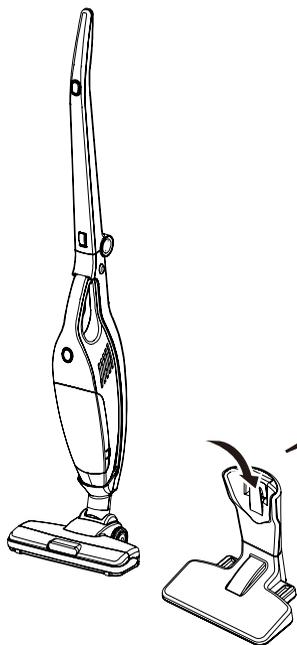


注意
フィルターとフィルターケースは必ず取り付けてください。取り付けずに使用すると、故障の原因になります。

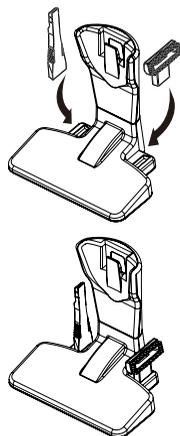
使いかた

【掃除が終わったら】

充電台に差し込んでおくと、次の掃除の際に取りやすく便利です。



付属品は充電台の横面に
収納できます。

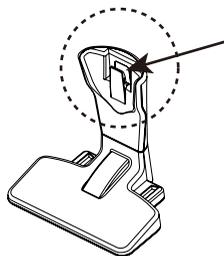


【お願い】 故障や異常発熱の原因になりますので、ご注意ください。

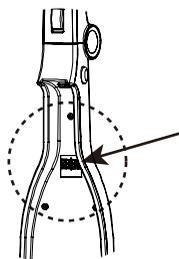
充電用の電極（金属製）を汚したり、水をかけないようにしてください。

また、ホコリや異物が付着していないかご確認ください。

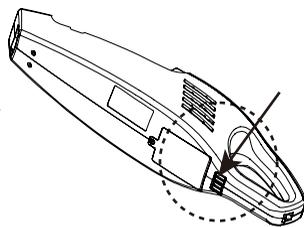
汚れは、乾いた布で拭き取ってください。



充電台



スティック部



ハンディ部

お手入れ

1.フロアノズル



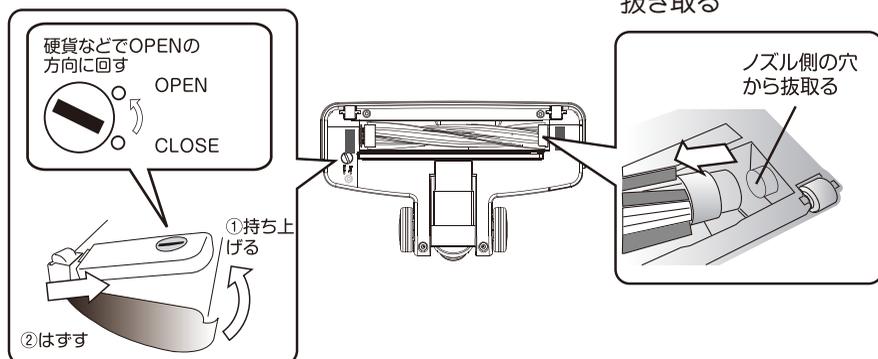
- フロアノズルと本体の回転部で指や手を挟むことがあります。
- お手入れの際は、床に置いて行ってください。



<回転ブラシのはずしかた>

①モーター部のカバーをはずす

②ノズルからブラシを抜き取る



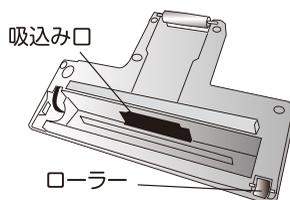
<回転ブラシのお手入れ>

からまったゴミをはさみなどで切り、取り除いてください。



<フロアノズルのお手入れ>

吸込み口やローラーにたまったゴミを取り除いてください。



汚れが取りにくいとき

- 回転ブラシを水洗いして、取り付ける前に充分乾燥させてください。フロアノズル本体は水洗いしないでください。

お手入れ

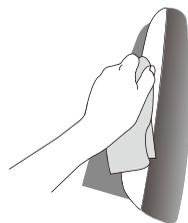
2. ダストボックス・フィルター

<ダストボックスのお手入れ>

付着したゴミを乾いた布などで拭き取ってください。

汚れがひどいとき

水洗いしてください。
取り付ける前に充分乾燥させてください。



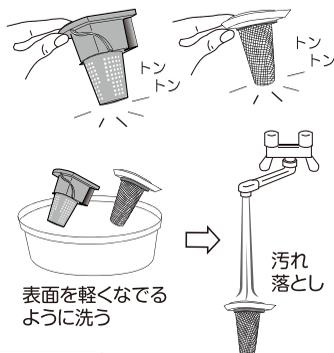
<フィルターのお手入れ> 8ページを参考にしてください。

新聞紙などを敷いた床に軽くたたき、
ホコリを落とします。

汚れがひどいとき

ほこりを取ってから
行ってください。

水を入れたバケツなどに少量の中性洗剤を
入れ、フィルターをその中で柔らかいブラ
シなどを利用してやさしく洗い、フィルタ
ーの内側から蛇口の水を流して汚れを取っ
てください。取り付ける前には、充分乾燥
させて取り付けてください。
不十分な乾燥で使用すると目詰まりします。



注意

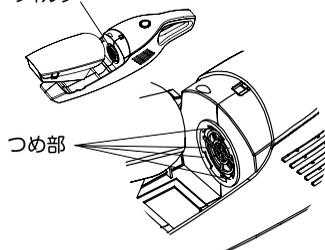
フィルターは、充分乾燥させ、確実に取り付けてください。
吸引力の低下や故障の原因になります。

目詰まりしてどうしても取れないときは、フィルター(別売)を交換してください。

吸引力が弱くなったとき(月1回程度)

モーターフィルターを指でつまんで
取り外してください。
モーターフィルターは水洗いできます。
取り付ける時はハンディ部のつめ部(4ヶ所)に
モーターフィルターをはめこんでください。
(裏表の区別はありません)

モーターフィルター



3. スティック

水で薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ってから空拭きしてください。



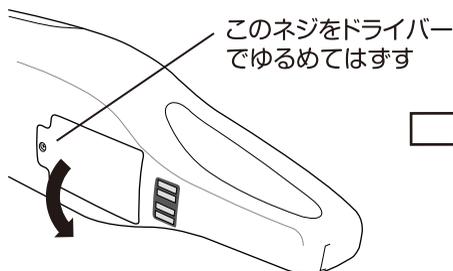
注意

- フィルターは必ず取り付けてご使用ください。
発熱や故障の原因となります。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどは使わないでください。
ひびわれや変色の原因になります。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
変形の原因になります。

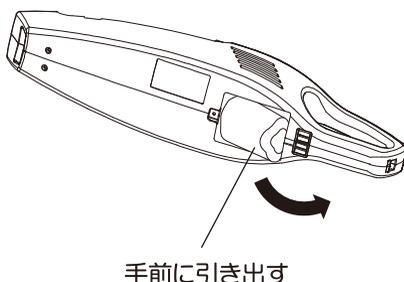
電池交換のしかた

■完全に電池を使い切って(放電させて)から取り外しを行ってください。
発火ややけどの原因になります。

①電池ボックスのネジをはずしてから
カバーを取りはずす
(プラスドライバーが必要です)

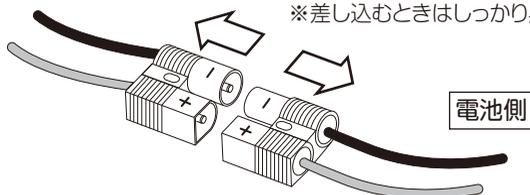


②電池を取り出す



③電池のリードがつながっている
コネクタをはずして新しい電池と
取りかえる

本体側



電池側

④電池を元どおり収納してカバー
を閉める

リサイクルへのご協力をお願い

■この製品にはリチウムイオン電池を使用しております。
ご不要になった電池を廃棄する際は電池を
取り外してリサイクルにご協力ください。
(リサイクル協力店の電気店やスーパーな
どの専用回収箱へお持ちください)



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

故障かな?と思ったら

下の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
動かない	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗(放電)していませんか。 →充電してください。
吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗(放電)していませんか。 →充電してください。●ダストボックスがゴミでいっぱいになっていませんか。 →ゴミを捨ててください。●フィルターケースやフィルターが目詰まりしていませんか。 →お手入れしてください。(8, 11ページ参照)●ノズルなどにゴミが詰まっていますか。 →詰まったゴミを取り除いてください。●ダストボックスがしっかりと取り付けられていますか。 →ダストボックスをカチッと音がするまで確実に取り付けてください。
充電しない	<ul style="list-style-type: none">●充電アダプターが確実に接続されていますか。 →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 →充電プラグを充電台の底面の穴にしっかりと差し込んでください。
回転ブラシが回転しない	<ul style="list-style-type: none">●回転ブラシに異物がかみこんでいませんか。 →電源スイッチを切って異物を取り除いてください。(10ページ参照)●スティッククリーナー本体にハンディ部を確実に取り付けられていますか。
使用時間が短い	<ul style="list-style-type: none">●充電しましたか。 →約4.5時間で満充電になります。(6ページ参照)●充電時間、使用時間は、周囲温度やご使用の状態により変わります。 充電や保管は5℃~35℃の場所で行ってください。室温が低すぎたり高すぎたりすると、電池の保護装置が働いて充電されない場合があります。●長期間使用せず放置してませんでしたか。 →自然放電によって使用時間が短くなる場合があります。 長期間使用されない場合でも、6ヶ月に1度は充電をしてください。 ※上記のことを試しても改善しない場合は、電池の寿命です。 電池のご購入は販売店にご相談ください。

お願い

- ご使用の際は、フィルターとフィルターケースを必ず取り付けてください。フィルターとフィルターケースを取り付けず、故障に至った場合は、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。有償にて承ります。
- スティックに取り付けてあるフロアノズルは、前後に可動しますが左右には動きません。そのため左右に無理な力をかけると破損の原因になります。破損の際は、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。有償にて承ります。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善サポートセンター」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

商品に関するお問い合わせ

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com

ホームページ: <http://www.qriom.com>